


【個人】

提出：令和3年(2021年)9月26日

# 山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名：平ヶ岳(2,141m)		(新潟県魚沼市)
入山日：2021年9月25日(土) 前夜泊日帰り 帰宅日9月25日		
プラン担当者 正：鈴木 副：		文字通り平坦な山頂近辺
参加者	L：報：記：鈴木	
	男1名、女名、計1名	
天候：曇り時々晴れ		
9月24日(金)	清四郎小屋前泊	
9月25日(土)	3:00 起床身支度 3:50 鷹ノ巣登山口発-5:30 下台倉山-6:20 台倉山-7:00 白沢清水-8:30 池ノ岳-9:05 平ヶ岳-10:15 池ノ岳-11:00 白沢清水-11:45 台倉山-12:40 下台倉山-14:05 下山 帰宅 (行動：10h15m)	
荒天候時のエスケープルート：その場で引き返す。		
装備と食糧	共同装備：なし 共同食：なし 車提供者：鈴木	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、水2L、帽子、グローブ、スパッツ、ツェルト、お風呂セット(9/24小屋にて使用)、コロナ対策品(マスク、消毒液) 個人食：昼食 プラス行動食 9/25朝食は小屋にておにぎり	
感想	漆黒の間の中、半月が見え隠れするが樹林帯のためライトのみが頼り。急登が一段落する下台倉山あたりで白み始め山頂方面に目をやるが、どこまで歩くのか見当がつかない。上り5時間余りで眺望を得られた場所はほんのわずか、前日の雨でさらに泥沼化した道に難儀しながらやっと山頂に着いた。山頂付近はすでに黄金色化した草と這松の緑のコントラストが見事。平坦な山頂には池塘もぽつぽつ見られた一方、定番のガスが到着を待っていたかのようにあたりを取り囲み、遠景眺望は得られず。重くなった足で到着した下山口でそれなりの達成感を味わいつつ、常態化した山頂ガス出現にその感も半減か。	